



第27回 夏季 狂言の会

福岡

第27回 福岡「萬齋の会」

公演日時 2024年 7月12日(金)
午後6時開場 午後7時開演
7月13日(土)
午後1時開場 午後2時開演

公演場所 大濠公園能楽堂

入場料 椅子席:8,800円(税込)
栈敷席:6,600円(税込)

主催 心くおか「萬齋の会」

後援 西日本新聞社・TNCテレビ西日本・FBS福岡放送
RKB毎日放送・福岡県・福岡市
福岡県教育委員会・福岡市教育委員会
(公財)福岡市文化芸術振興財団
西日本鉄道・九州旅客鉄道株式会社

協賛 久原本家 茅乃舎、舶来品のレイメイ
積水ハウス(株)福岡支店、志賀設計
日本航空、ホテルニューオータニ博多

熊本

第27回 熊本「万作・萬齋の会」

公演日時 2024年 9月15日(日)
午後1時開場 午後2時開演

公演場所 熊本県立劇場

入場料 S席:8,800円(税込) A席:6,600円(税込)
B席:5,500円(税込) 自由席:3,300円(税込)

主催 熊本「万作・萬齋の会」

共催 (公財)熊本県立劇場

特別協力 熊本日日新聞社

後援 熊本放送・テレビ熊本・熊本県民テレビ
熊本朝日放送・エフエム熊本・FM791
熊本県教育委員会・熊本市教育委員会
熊本県文化協会(財)熊本公徳会
九州旅客鉄道株式会社 熊本支社
ルーテル学院高等学校のいばら会

協賛 積水ハウス(株)熊本支店、LONG AGE 税理士法人
平田機工(株)、肥後銀行、日本航空、熊本ホテルキャッスル

大分

第27回 大分「万作・萬齋の会」

公演日時 2024年 9月16日(月・祝)
午後1時開場 午後2時開演

公演場所 平和市民公園能楽堂

入場料 椅子席:8,800円(税込)
栈敷席:6,600円(税込)

主催 大分「万作・萬齋の会」

後援 大分合同新聞社・OBS大分放送
TOSテレビ大分・エフエム大分
大分市・大分市教育委員会
九州旅客鉄道株式会社 大分支社

協賛 フンドーキン醤油(株)
積水ハウス(株)大分支店
龜の井別荘
日本航空
レンブラントホテル大分

チケット販売所

福岡 チケットぴあ
(<https://t.pia.jp> (Pコード525-045))
大濠公園能楽堂

熊本 チケットぴあ
(<https://t.pia.jp> (Pコード525-046))
熊本県立劇場 / 熊日プレイガイド
大谷楽器上通本店
鳥屋書店熊本三年坂
◎連絡先 / 松下:090-2088-6222

大分 チケットぴあ
(<https://t.pia.jp> (Pコード525-049))
平和市民公園能楽堂
大分トキハプレイガイド
別府トキハプレイガイド
◎連絡先 / 隆誠:090-2583-3940

問合せ チケット販売
ノマ企画
TEL:092-781-1267
<http://www.nomakikaku.com>
☎ Produced by Noma Kikaku



野村万作



野村万齋



野村裕基

ふくおか「萬齋の会」

二〇二四年七月十二日(金) 七月十三日(土)

午後六時開場 午後七時開演 午後二時開場 午後二時開演

場所 大濠公園能楽堂

福岡市中央区大濠公園一五
電話(〇九)二七一五二二五五

狂言「アイル」虫

野村萬齋 野村裕基

(かづもう)

狂言「蚊相撲」

野村萬齋 高野和憲 深田博治

大名が新しい召使を抱えようと、太郎冠者に探しに行かせる。そこへ、人の血を吸うため人間の姿になった江州守山の蚊の精が通りかかり、正体に気づかない太郎冠者は蚊の精を連れ帰る。新しい召使は相撲が得意と聞き、喜んだ大名は自身で相手をするが、蚊に刺されて目を回してしまう。蚊の正体に気づいた大名は…。

人間である大名と蚊の精が相撲をとる、という何とも奇想天外な作品です。大らかな大名とデフォルメされた蚊の精の動きに注目です。

狂言「蝸牛」

野村万作 内藤連 野村裕基

(かぎゅう)

修行を終え帰る途中の山伏が竹藪で休んでいると、主人の命で長寿の薬になるという蝸牛(かたつむり)をとりに来た太郎冠者に声をかけられる。蝸牛に間違われたことを面白がった山伏は、太郎冠者をからかって…。

「でんでんむし」と繰り返す囃子言葉のかけあいがある、遊び心にあふれる演目です。

素囃子「羯鼓」

笛 相原一彦 小鼓 幸 正佳 大鼓 白坂信行

(かっこ)

能「自然居士(じねんこじ)」などの遊芸者が飄逸に舞う場面で奏される曲を素囃子で上演します。

狂言「蟬」

野村萬齋 中村修一/飯田豪 福田成生

(せみ)

善光寺に参詣途中、上松の里に着いた僧。松の木に「源氏物語」で空蟬が詠んだ歌の短冊が掛けてあるのを見つける。土地の人からいわれを聞いた僧が供養を始めると、蟬の亡魂が現れ、鳥に襲われた最期の有様を舞い始める…。

夢幻能の形式を踏まえた舞狂言。緩急のある劇的な舞をご堪能ください。

第27回 夏季 狂言の会

熊本「万作・萬齋の会」

二〇二四年九月十五日(日)

午後一時開場 午後二時開演

場所 熊本県立劇場

熊本中央区大江二一七七一
電話(〇九六)三三六三二二三三

狂言のおはなし

石田幸雄

狂言「月見座頭」

野村万作 深田博治

(つきみざとう)

仲秋の名月の夜。座頭が河原で虫の音に耳を澄まししていると、街から月見に来たという男が声をかける。歌の詠み合いで意気投合した二人は、ささやかな酒宴を楽しむ。和やかなうちに別れの挨拶をかわし、座頭は気分よく帰途につくが、突然…。

月夜の酒宴を楽しむ風流で和やかな雰囲気の前半から一転、後半は人間の不条理な心理が顕れる深さを持つ名曲です。

狂言「木六駄」

野村萬齋 野村裕基 高野和憲 石田幸雄

(きろくだ)

主人の伯父へのお歳暮に、炭を六駄と木を六駄、樽酒を届けるように命じられた太郎冠者。雪の中、荷を積んだ十二頭の牛を追い、ようやく峠の茶屋にたどり着く。暖を取ろうと酒を所望する太郎冠者だが、あいにく茶屋が切らしていたので、届けるはずの樽酒に手をつけ、茶屋と酌み交わすうちに全部飲み干してしまふ。更に酔った勢いで…。

降りしきる雪の中、蓑笠をつけ、二本の竹竿だけで十二頭の牛を追う太郎冠者の演技が見どころです。また、酔態の太郎冠者が舞う「勇舞(うづらまい)」など、狂言として重厚な構成の中に庶民の生活感情が描かれた名作です。

大分「万作・萬齋の会」

二〇二四年九月十六日(月祝)

午後二時開場 午後二時開演

場所 平和市民公園能楽堂

大分市牧緑町一三〇
電話(〇九七)五五二一五五二

狂言のおはなし

深田博治

小舞「八島 後」

野村裕基

(やしま のち)

源平合戦を題材とする能「八島のクライマックスを狂言小舞に仕立てたもの。源義経が源平の八島合戦の様を語り、修羅道の様を劇的に見せます。謡と洗練された型による身体表現で、激しい戦いの様子を描き出します。

狂言「鐘の音」

野村万作 高野和憲

(かねのね)

息子の元服祝いに、黄金づくりの太刀を差させてやると思った主人は、太郎冠者に「鎌倉へ行き、金の値(かねのね)を聞いて」と命じる。ところが、「金の値を寺の鐘の音」と思い込んだ太郎冠者、鎌倉の寺々を回り鐘の音を聞き歩く…。

太郎冠者の聞き違いから、鎌倉の寺々を回る場面、太郎冠者自身が自分の声で表現する鐘の音、主人の怒りを解くための小舞へと「狂言」ならではの醍醐味がつまった名曲です。

狂言「泣尼」

野村萬齋 石田幸雄 深田博治

(なきあま)

堂供養のため説法を頼まれた僧。高額な布施について引き受けるが、実は説法が苦手なので、少しでも説法を引き立たせようと、説き役の尼を連れて行く。説法が始まると、肝心な時に尼が居眠りを始めて…。

信心深い施主に対し、僧と尼は俗物に描かれており、狂言らしい風刺の視点がうかがえる作品です。

総合お申込みお問い合わせ

ノマ企画内

ふくおか「萬齋の会」

熊本・大分「万作・萬齋の会」事務局

〒810-0062
福岡市中央区荒戸2丁目5-9-701
TEL 092-781-1267
FAX 092-781-1268
info@nomakikaku.com
受付/10:00~18:00 上・日・祝 休

- 公演に関するお問い合わせは左記事務局までお願いします。
- 一般チケットの発売は5月9日(木)からとなっております。
- お客様のお申込みは、小学校高学年以上とさせていただきます。
- チケットの払い戻しはおことわり致します。

※演目・配役は止むを得ず変更する場合がございますが、その場合は、ご了承下さいますようお願い致します。